

## 上芦別小学校 開校40周年を祝う記念イベントを開催



11月21日、上芦別小学校で開校40周年記念イベントが行われました。

PTA会長の川村丞次さんは、これまで支えてくださった地域に深謝し、「子どもたちの思い出に残る日にしたい」とあいさつ。

児童会長の望月陽斗さんは、「人数が少ないからこそ仲良く過ごせる学

校です。準備していただきありがとうございます」と感謝を述べました。

当日は「命の授業」で全国に2,000回をこえる講演を行う腰塚勇人さんが登壇。自身の事故の体験から“命の喜ぶ生き方”や“5つの誓い”を語り、児童たちは真剣に耳を傾けていました。

## 本市とヤマト運輸が包括連携協定を締結

11月27日、市とヤマト運輸道北主管支店（旭川市）は、市民サービスの向上や地域活性化を目的とした包括連携協定を締結しました。

協定は「安全・安心な地域づくり」「物流の活性化・効率化」「災害対策」など8項目で構成されています。

特に災害時には、ヤマト運輸のネットワークを活用した救援物資の

運搬支援が期待されるほか、高齢者の見守り活動など、市民の生活に寄り添った取組みが進められます。

締結式で北村市長は「物流のプロの専門力により、市の取組みを力強く支えていただける」と期待を述べ、鈴木庸介支店長は「地域と共に歩む企業として、共創のまちづくりに貢献したい」と話しました。



## 地域福祉の担い手、民生委員児童委員に委嘱状を伝達



12月1日、総合福祉センターで新任7人を含めた49人の民生委員児童委員及び主任児童委員への委嘱状伝達交付式が行われました。

民生委員児童委員は、厚生労働大臣から委嘱され、地域のボランティアとして高齢者の見守りや福祉相談、子育ての支援や児童健全育成活

動などに取り組んでいます。

任期である3年の一斉改選に伴い、今回行われた交付式では、出席者41人へ北村市長から一人ひとりに委嘱状を手渡しました。

北村市長は「今後も住民の支えとなり、地域福祉に貢献していただきたい」と感謝と期待を述べました。

## 子どもたちが語り合う「ネットいじめ防止」の仲間づくり会議

12月9日、総合福祉センターで、仲間づくり「子ども会議」が開かれ、小中高の学校から代表14人が集まり、「ネットによるいじめを防ぐためには」をテーマに話し合われました。

各グループでは、悪意ある投稿やなりすまし、写真や動画の無断掲載など、ネット上のトラブルについて

意見を出し合いました。子どもたちは「相手の気持ちを考える」「困った時は相談する」など、自分たちができる行動を真剣に話し合いました。最後に校長会会長から「意見を伝える勇気が大切。考えを共有することが仲間づくりにつながる」と励ましの言葉が送られました。

